令和２年度森林環境譲与税決算状況

(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(9)自治体間連携に関係する事業は「○」を選択	(10)実績																					(11)税導入の効果
												森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					
					(A)＋(B)＋(C)	(A)うち令和２年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）				（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用			（ソ）その他	（タ）その他	
													（イ）間伐(ha)	（ウ）除伐(ha)	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)				
																														うち国産材(m3)			
294471	奈良県	野迫川村	② 意向調査	施業放置林解消活動推進事業	283	283	0	0	施業放置林の調査及び森林所有者の特定を行い普及啓発を行う。										施業放置林調査・森林所有者の特定調査（70ha）														【ワンフレーズ】税活用により、台風等で被災した森林や施業放置されている森林を整備し、森林の公益的機能の維持増進及び公共施設等の保全を図ることができた。（整備面積22.96ha） 【詳細】当村では、適切な施業がなされず放置されている森林が多数存在する。そのような森林を整備することにより多様な公益的機能の維持増進を図る。令和3年度については、間伐事業（65ha）・被災森林整備事業（5ha）・森林地番図作成業務・地域林政アドバイザー履行業務等を実施予定。
	奈良県		① 意向調査の準備作業	森林地番図作成業務	2,035	2,035	0	0	森林計画図、森林簿、航空写真、公図などを活用し野迫川村森林地番図を作成する。										156.45ha														
	奈良県		② 意向調査	地域林政アドバイザー履行業務委託	2,195	2,195	0	0	森林経営管理事業に係る意向調査の実施、伐採・造林の指導、森林計画の認定支援、経営計画の作成及び実行管理業務、森林境界明確化及び準備作業に係る支援、村の森林施業に係る所有者の特定（実施する区域の特定、測量）			73.5																					
	奈良県		⑬ 木造公共建築物の整備等	野迫川小学校裏法面補修工事	10,835	0	10,835	0	野迫川小学校裏法面の補修に木枠の法面工を用いて木材利用を促進する。																			1	8				
	奈良県		③ 私有林整備	野迫川村施業放置林整備事業	8,690	8,690	0	0	施業放置林の間伐を行う。				20.48																				
	奈良県		③ 私有林整備	台風等自然災害被災森林整備事業	9,889	9,889	0	0	台風等による被災森林における風倒木等被砕木の伐採及び将来の被害を軽減するための間伐等の森林整備を行う。						2.48ha																		
	奈良県		⑰ 基金積立（森林整備等）	野迫川村森林環境保全基金	6,195	6,195			野迫川村森林経営管理事業を行うための基金積み立て。																								